



国民春闘共闘

第38号

2018年4月17日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

18春闘・第3回進ちよく状況調査

3月下旬の集中ゾーンで追い上げすすむ

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は16日、加盟全単組を対象とした「第3回春闘進ちよく状況調査」を実施し、その集計を18単産（2836組合）からの報告としてまとめました。

1. 要求提出状況

4月16日現在、別表の18単産から、交渉単位数で2836組合の報告が寄せられました。このうち要求書提出組合は、1500組合（53.3%）となっています。なお、要求提出率100%の単産は、合同繊維、検数労連、全損保、郵政ユニオンとなっています。前回集約時（2018年3月23日：1119組合・45.0%）から、3月下旬～4月第1週の追い上げゾーンを経たことで、新たに381組合が要求書提出し、前進しているものの、前年同時期（2017年4月17日：1433組合・62.8%）と比較すると、9.5割減と大きく減少しています。

2. ストライキ権確立状況

調査組合（調査中の建設関連労連・JMITU・自交総連・金融労連・出版労連を除く）の53.5%にあたる1195組合でストライキ権の確立が確認されています。

全交渉単位でストライキ権を確立しているのは、検数労連、全損保、郵政ユニオンとなっています。ついで、日本医労連（98.9%）が高率でスト権を確立しています。また、福祉保育労も78.3%にあたる425分会からスト権確立の報告が寄せられています。

3. 回答引き出し状況

要求提出組合（1500組合）の53.1%にあたる786組合で回答を引き出しています。JMITU・化学一般・検数労連・生協労連・全印総連・出版労連・日本医労連・郵政ユニオンで7割以上の引き出し率となっています。

4. 回答内容

回答内容では、＜定昇制度のある＞交渉単位 422 組合で見ると、19.4%にあたる 84 組合が「定昇＋ベア」を獲得、80.6%にあたる 322 組合が「定昇確保」となり、全体としてベア獲得が進んでいません。

＜定昇制度のない＞交渉単位 70 組合では、有額回答を引き出した組合が 59 組合となった一方で、ゼロ回答にとどまっている組合が 11 組合となっています。

5. 平均賃上げ額・率とベースアップ

回答額提示のあった 456 組合での単純平均（1 組合あたりの平均）賃上げ額は 4,957 円で、前年（4,775 円）を 222 円上回っています。賃上げ率は、298 組合平均で 2.49%で、前年同期（1.99%）を 0.50 ㊦上回っています。ベア相当額の単純平均は、45 組合の平均で 933 円となっています。全体として厳しい回答内容となっています。こうした中、多くの組合が 4 月中の決着にこだわらず、要求実現のため引き続き交渉を重ねる方針です。

6. ストライキ実施状況

日本医労連 88 組合、福祉保育労 52 組合、JMITU55 組合、全印総連 5 組合、映演労連 5 組合、出版労連 3 組合、生協労連 2 組合、化学一般労連 1 組合の 211 組合から、のべ 296 回のストライキの実施報告が寄せられています。

安倍 9 条改憲・労働法制改悪 NO !
賃上げと安定雇用で地域活性化 !